



まちのわだい

12/13 出場おめでとうございます! ～全国大会等出場者奨励会～

役場庁議室において激励会が行われ、藤本町長から選手たちに激励の言葉が贈られるとともに報奨金が手渡されました。出場大会、出場者などについては次のとおりです。

- 【大会名】
- ①第30回全九州高等学校駅伝競走大会
- ②女子第30回全国高等学校駅伝競走大会

- 【出場者】
- 千原台高校
- 畑野 心咲さん(3年・高野道)
- 新垣 聖那さん(1年・西上宮)



▲新垣聖那さん(左)と畑野心咲さん(右)

- 【大会名】
- JFA第22回全日本U-18女子サッカー選手権大会JOCジュニアオリンピックカップ

- 【出場者】
- 熊本ユナイテッドSCフローラ 竜北中学校
- 稲田 雛さん(3年・東網道)
- 藤本 日菜さん(3年・若洲)



▲稲田雛さん(左)と藤本日菜さん(右)

- 【大会名】
- 第22回九州高等学校新人柔道大会

- 【出場者】
- 長崎明誠高校
- 河野 佐知さん(2年・町)
- 山本 楓花さん(2年・立神)



▲河野佐知さん(左)と山本楓花さん(右)

- 【大会名】
- 第27回全国小学生バドミントン選手権大会

- 【出場者】
- 宮地ジュニア 宮原小学校
- 藤本 将輝さん(5年・早尾南)



▲藤本将輝さん

12月～1月 地元野菜を学校給食へ

農事組合法人アグリ鹿島が、12月から1月にかけて合計4回、町内の小中学校の給食用として採れたて新鮮なキャベツを寄贈されました。

アグリ鹿島は、平成29年度から露地野菜の栽培に取り組んでおり、今年度は約50アールの畑キャベツとブロッコリーを栽培されました。

地元で採れた野菜を子どもたちに知ってもらい、農業に関心を持ってもらうことで地元愛につながればとの思いから寄贈されたもので、竜北東小、竜北西部小、竜北中の児童・生徒にサラダなどで提供されました。



▲丹精込めて育てたキャベツを収穫します



▲アグリ鹿島のみなさん、ありがとうございました

12/9 次世代育成推進フォーラムin氷川町

学校と地域のパートナーシップを構築することを目的として、文化センターにおいて第13回次世代育成推進フォーラムを開催しました。東京大学大学院特任教授の片田敏孝さんをお迎えして、「学校と地域が連携・協働した防災教育」と題して講演いただきました。

講演では、近年の気象災害や地震に関することや、災害対策基本法の功と罪、「公助」・「自助」・「共助」の大切さについての話があり、住民と行政が一体となって自然災害に立ち向かう社会の構築が求められるとのことでした。

また、東日本大震災で「釜石の奇跡」と言われた釜石の子どもたちに伝え続けられた「避難三原則」のことにも触れられました。具体的には、言葉や石碑に残された先人に思いを馳せることで自らの命を守る主体性を育てることや、防災教育は継続していくことで「災害に備えることが当たり前」という文化が醸成されるため、命を守る姿勢を育むためには日常の取り組みが大切であるという話でした。

最後に、学校・家庭・地域が連携を図っていくことが何より重要で、防災教育を通して地域や家族の絆がつけられていく、というお話がありました。

今回の講演を機に町全体で防災意識を高め、「自分の命は自分で守る」ことができる「次世代」をみなさんで一緒に育てていきましょう。



▲講演の様子